

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告 (第68回)

実施日時:2017年3月22日(水) 10:30~14:40

参加者:豊田先生、金子先生、廣岡先生、浅井HTR、園芸療法課程生(2)
+クラブ員(12) = 18名

活動場所:園芸療法ガーデン

スケジュール: 10:30~
12:00~
13:00~

花壇維持管理、草取り

昼食をとりながら懇親

<以後、東作業室>

ミニ講座;『豆のタオルハンガー作り』

講師:浅井志穂HTR (園芸療法コーディネーター)

~高齢者の方などに園芸を楽しんでもらう工夫を体験しながら、園芸療法について理解を深める~

＊身近にある豆や種をつかって、おしゃれなタオルハンガー作りをします。＊

【今後の予定】

<2017>

4/26

5/24

6/28

7/26

8/23

9/27

10/25

11/22

12/20*

<2018>

1/31**

2/28

3/28

毎月

第4水曜日

ただし、
2017/12月は
第3水曜日

2018/1月は
第5水曜日

(変更の場合が
ありますので、
案内メールで
ご確認をお願い
します)



幸いに前日の雨が上がり、日向の日差しには春の暖かさが感じられる28年度、最後の例会日となりました。

スイセンの群生地がトンネル傍から、園芸療法ガーデンと市道との間、ホルトノキなどの下に移動し、今、スイセンの開花が真盛り、また先月見た水路では赤ガエルのオタマジャクシが元気に泳ぎ、春の訪れは確実に近づいています。

ミーティングの後、作業の指示を兼ね、豊田先生とともに園内の観察からスタートです。

新しく常緑低木が植えつけられたり、ニューサイランのスリム化など手の入った展示エリアでは、ピンクのネコヤナギの膨らみが目に優しく、密集したトウカエデなどの伐採、セージ類の切戻しやコバンソウやセダムなど雑草の引き抜きを行いました。

実習エリアでは、先月に比べ、ストックなどが大きく生長し、キンセンカやデージー、アリッサムなどが見ごろ、ここでも花柄摘みや雑草抜きが主な作業です

重機庫側の早咲きのサクラの若木が濃いピンク色の花を綻

ばせ、また、先月切戻し作業を行ったクリスマスローズは、見事に花を付け、その俯いた姿はむしろ誇らしげにさえ見えます。

途中で休憩を挟み、午前中で作業は終わり、新年度を迎える準備を進めることができました。

午後は、東作業室に移り、初めてのSさんの挑戦をYさんがサポートし、大根とうふなどの美味しい味噌汁を皆んなで味わいました。

ミニ講座は、これまでの浅井HTRなどによる園芸療法サポートボランティア養成の一区切りとして、園芸療法士の活動や介護予防の大切さなどの説明のあと、豆を使ったタオルハンガー作りを実践し、色や形の組み合わせを楽しみ、その実践を通して、地域での高齢者向けの園芸療法についての意見交換、皆さんの多様な考え方に接することができました。

皆さんお疲れさまでした。新年度も例会日待ち遠くなるそんな楽しい活動でありたいと思っています。先生方はじめ皆さんよろしくお祈りします。<世話人: 植田(3/24記)、小柳>